

健康・医療

特定健診・がん検診など
3月下旬から受診券を発送



来年3月31日時点で40歳以上の新潟市国民健康保険加入者などへ、特定健診・がん検診などの受診券を3月下旬から順次発送します。届くまで1カ月程度かかる場合があります。受診を希望する人で受診券が届かない場合は問い合わせてください。

受診方法や集団検診の日程など、詳しくは受診券に同封の案内冊子で確認してください。

●対象の健診・検診 特定健康診査、肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診、前立腺がん検診、ピロリ菌検査、お口の健康長寿健診

※対象者や自己負担額は健診・検診によって異なる

問 区役所健康福祉課



高齢者用肺炎球菌予防接種

受け忘れに注意



中原ハ一
市長が行く

八区魅力発見⑩ ~北区編~

近距離で地域の魅力を再発見する「マイクロツーリズム」が注目を集めています。今回は北区を訪れました。

今回の見どころは？

——松浜地区の活性化に取り組んでいる小林啓一郎さんの案内で、同地区の新たな魅力を発見しました。

最初に訪れた障がい者の就労支援施設「クロスハーバー」では、皆さんがとても生き生きとお仕事をしていました。管理者の佐藤茂充さんの「利用者の皆さんが地域社会で役割を担ってもらえるよう、支援しています」という言葉が印象的でした。4月からは、地域交流の場やイベントスペースとしての利用も再開されるそうです。

次に、家庭料理のお店「おたま料理のしかい」の四家井美紀さんにお話を伺いました。新型コロナウイルス感染症が拡大し、「家で料理を作る回数が増えて大変」という知人の声きっかけで、営んでいたパブをテイクアウト中心のお店にリニューアルしたそうです。プロが作るおいしい料理で地域の皆さんに大変喜ばれていると聞いています。

ほかにどこを訪れましたか？

——同地区へU・Iターンした2組のご夫妻のお店を訪れました。

羽ヶ崎章さん、奈苗さんが経営する、1階がカフェで2階が建築事務所の「nico」では、狂言付きお茶会など、とても魅力的なイベントも開催されています。

斎藤信秀さん、春菜さんの「フレンチカレーとお菓子の店pino」は、地元の方はもちろん、遠方からもお客さんがいらっしゃるそうです。

両ご夫妻の活躍が地元の方々の刺激になるのでしょうか。皆さんも、地域の元気と魅力が詰まった松浜地区へぜひ出かけてみませんか。



▲クロスハーバー。左から佐藤さん、中原市長、小林さん。3人が持っているロゴは同施設の利用者が描いたもの



▲「おたま料理のしかい」の四家井さん。子ども食堂も開催し、地域の皆さんに元気を与えています



▲羽ヶ崎さん夫妻。県内杉をふんだんに使った建物がとても居心地よかったです



▲斎藤さん夫妻。新型コロナウイルス感染症の拡大がきっかけで、子育てしやすい新潟へ戻ったそうです

新潟市広報課Facebookで
中原市長の魅力体験動画を公開中

スマートフォンは
こちらから



子育て・教育



子どもと子育てにやさしい新潟へ
妊産婦と子育て世帯を支援

※令和5年度予算の議決を要します

4/1から 妊産婦医療費助成の対象を拡大

妊産婦の健康の維持・増進を図るため、4月1日から医療費の助成対象を全ての妊産婦に拡大します。受給の申請は妊娠の届け出と同時に受け付けます。

出産予定日が今年3月1日以降で3月31日までに妊娠届を提出した人には、4月30日までに受給者証を発送します。 ※詳しくは新潟市ホームページに掲載

●助成期間 受給資格認定申請書を提出した日～出産した日の翌月末日

●一部負担金 通院…1日530円(医療機関ごとに月4回まで、5回目以降は無料。調剤薬局は全額助成)▷入院…1日1,200円▷訪問看護…1日250円

問 こども家庭課(☎025-226-1202)



新潟市子育て応援キャラクター「ほのわちゃん」



スマートフォンは
こちらから

保育園などの保育料・副食費 無償対象世帯を拡大

多子世帯の経済的負担を軽減するため、4月1日から第3子以降の保育料と副食費の算定対象とするきょうだいの年齢を高校3年生までに引き上げ、無償になる世帯を拡大します。

令和5年度の保育料は、利用する保育園などを通じて4月下旬にお知らせします。

※詳しくは新潟市ホームページに掲載

問 保育課(☎025-226-1227)



スマートフォンは
こちらから



子ども医療費助成受給者証などを発送

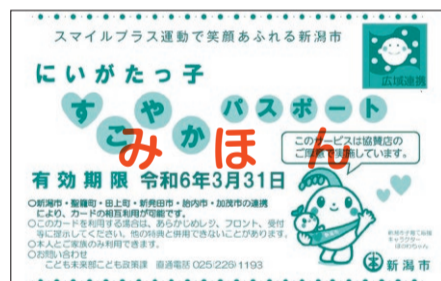
4月から使用できる「子ども医療費助成受給者証」と「にいがたっ子すこやかパスポート」=右=を3月17日に発送しました。

同パスポートは妊婦も使用できます。希望する妊婦には、区役所健康福祉課や地域保健福祉センターで配布、または郵送します。郵送希望の場合は問い合わせてください。

※協賛店舗や受けられるサービスなど詳しくは新潟市ホームページに掲載。同パスポートは聖籠町、田上町、新発田市、胎内市のほか、4月から加茂市でも使用可

●発送対象 受給者証…高校生以下の子▷パスポート…中学生以下の子の保護者

問 受給者証について…区役所健康福祉課
パスポートについて…こども政策課(☎025-226-1193)



スマートフォンは
こちらから